

講演

めざせ!! きれいな歯ならび ～すこやかな成長へのポイント～

子どものすこやかな成長を考えると、お口や歯につきまして、そこだけに注目するのではなく、土台づくりである体全体の成長を含めて目を向けることが非常に大切です。特にきれいな歯ならびを目指す時、顎のズレを予防し、歯を並べる十分な大きさの顎へと良好な成長を促すために、幼少期にしっかりした体の骨格づくりをしていくことが重要となります。

近年、むし歯に関しては、東京都歯科保健目標「いい歯東京」(平成23年度～平成27年度)の中で、乳幼児期の目標であります「むし歯のない者の割合(3歳児)85%」は達成している地区も出てきておりますが、歯ならび異常については減少しているという報告は見られず、ご家庭の親御さんの関心も高まってきております。幼児期には、日常生活の中で気を付けることによって成長の環境をよりよい

方向へ変えていくこともできます。体幹をきたえたり、むし歯を予防したり、わるいくせを直したり、口呼吸を予防したりして、お口の病気の予防と同時にバランスのとれた骨格の成長と発育、および筋機能を十分に発達させることが必要です。

姿勢をよくすることは体幹をきたえることにつながります。よく噛むことは唾液の分泌を促してむし歯予防に役立ち、また顎の発育を促します。ブクブクうがいをすることはお口の筋機能を発達させます。このように日常生活におけるちょっとした躰(しつけ)や行いを意識することが、すこやかな成長に結びつきます。

講演では次のような項目(右頁)について実際の例を挙げながらお話を進める予定です。



歯学博士/松野矯正歯科クリニック院長

松野 修次

プロフィール

- 1976. 3. 東京歯科大学 卒業
- 1976. 4. 矯正歯科専門診療所
(整美会矯正歯科センター)勤務
- 1984.10. 松野矯正歯科クリニック 開設
- 1985. 4. 渋谷区歯科医師会入会
- 1987.12 歯学博士(東京歯科大学)
- 1990. 8. 日本矯正歯科学会
認定医登録 第17号
- 1991. 4. 渋谷区立渋谷小学校
学校歯科医 就任
- 1997. 3. 渋谷区立渋谷小学校
学校歯科医 退職
- 1997. 4. 渋谷区立常盤松小学校
学校歯科医 就任(現在に至る)
- 2008. 9. 医療法人社団 快美会
松野矯正歯科クリニック 開設

〈現在の役職、委員会等〉

- 東京都歯科医師会 学術常任委員会 委員長
- 東京都学校歯科医会 参事 評議員
- 東京都学校保健会 評議員
- 渋谷区学校保健会 副会長
- 渋谷区歯科医師会 副会長
- 渋谷地区矯正歯科医会 副会長
- 社会福祉法人 渋谷区社会福祉事業団 評議員
- 渋谷区福祉サービス利用者権利保護委員会 委員
- 渋谷区介護認定審査会委員